

男女共同参画に関する市民意識調査及び  
かごしまのアンコンシャス・バイアスに関するアンケート調査等業務委託仕様書

1. 目的・概要

令和2年度に実施した意識調査以降、男女共同参画社会に向けた取組が進む中、市民の意識と実態がどのように変化してきているかを把握するとともに、令和8年度に行う第3次鹿児島市男女共同参画計画の中間見直しに向けて、目標指標の達成状況を把握し、今後の施策を検討するための基礎資料とするため、市民意識調査を実施し、報告書を作成する。

また、鹿児島市における職場や家庭、地域など社会全体における固定的な性別役割分担や無意識の思い込み、いわゆるアンコンシャス・バイアスについて、見える化を行い、その解消に向けた行動につなげるため、アンケート調査とエピソードの収集・選定を行い、報告書を作成する。

※市民意識調査と一般市民を対象としたアンコンシャス・バイアスに関するアンケート調査の対象者は同一とし、それぞれの質問項目は1つの調査票にまとめて送付するが、報告書作成はそれぞれ個別に行うものとする。

2. 契約期間 契約締結の日から令和8年3月31日まで

3. 調査の概要及び業務内容

(1) 市民意識調査・アンコンシャス・バイアスに関するアンケート調査 (対象：一般市民)

①調査対象

鹿児島市に居住する18歳以上の市民 2,000人

②目標回答数

1,000件以上 (回収率50%以上)

③抽出方法

無作為抽出

④調査方法

郵送配布及び郵送またはWEB方式による回収

⑤調査時期

令和7年6月

⑥調査票

ア 質問方式 多項目選択方式 (一部記述部分あり)

イ フェイスシート 性別、年齢、職業、婚姻状況、子どもの有無、出身など

ウ 質問項目数 約35問 (市民意識調査20問、アンコンシャス・バイアスに関するアンケート調査15問)

【市民意識調査】

男女平等意識、家庭生活、結婚、就労、教育、社会活動・地域活動、高齢社会、政策参画、DVほか

【アンコンシャス・バイアスに関するアンケート調査】

アンコンシャス・バイアスの認知度、アンコンシャス・バイアスに関する各項目に対する自

身の意識、実際にアンコンシャス・バイアスを感じたエピソード、アンコンシャス・バイアス解消に向けて取り組んだアクションほか

## ⑦業務内容

### ア 調査票の印刷及び発送

- ・調査対象者の抽出は市が行う
- ・市民意識調査の質問項目は市が提供する質問を基に市と十分調整し作成
- ・アンコンシャス・バイアスに関するアンケート調査の質問項目はアンケート結果を最大限生かせるよう市と協議のうえ受託者が提案するとともに、実際にアンコンシャス・バイアスを感じたエピソードを多く集められるよう工夫し、市と調整して作成
- ・調査票等は、イラストを交えるなど、親しみやすく、アンケートの回答者が見やすいように配慮したものを作成し、回収率の向上を目指すものとする
- ・発送用封筒及び宛名ラベルは市が提供し、受託者において宛名ラベルの貼付、調査票の封入等の発送準備を行い送付する。
- ・印刷に係る経費及び郵便料は受託者において負担

### イ 返信用封筒の印刷・封入・回収（WEB 回答含む）

- ・返信用封筒は受託者の負担で作成      ・返信に係る郵便料は受託者において負担
- ・郵送に代わり、WEB ページにおいても回答できるよう、受託者において調査票と同内容の専用 WEB ページを作成し、回答を回収すること。WEB ページはパソコンの他に、スマートフォン、タブレット端末からも回答ができるように対応することとし、サーバー等の必要な備品類は受託者が用意したものを使用するものとする

### ウ 調査結果の集計・分析

- ・質問毎の単純集計（フェイスシートの属性ごと）      ・必要に応じてクロス集計、検定
- ・総合的な分析及び質問毎の分析、関連質問の相関等の分析
- ・必要に応じグラフ等を作成し、集計結果の文章化だけでなく、その結果の総括と地域の傾向を推察した分析を行う。分析にあたっては過去に発注者が実施した調査及び内閣府が実施した同様の調査との比較・分析を行う
- ・男女共同参画の視点を入れた分析を行う

### エ 報告書作成

#### 【市民意識調査】

分析が終わった時点で、中間報告（令和7年12月上旬）を行うとともに、最終報告書の作成に向けた打合せを行い、その結果を踏まえ対応する。中間報告、最終報告書ともにデータ（Word 形式及びPDF 形式）提出とし、最終報告の際は基礎データも併せて提出する

#### 【アンコンシャス・バイアスに関するアンケート調査】

(2)のアンケート調査と一括して作成すること

## (2)アンコンシャス・バイアスに関するアンケート調査（対象：市内大学・短大生）

### ①調査対象

市内の大学及び短期大学に通う学生 1, 300人

### ②目標回答数

1, 000件（回収率80%以上）

### ③調査方法（無作為）

各大学の事務局等を通じた配布、WEB 方式による回収

※事前に市が協力要請を行っておく

### ④調査票

回答はWEB で行うため、アンケートの趣旨を記載した A4 でカラー刷りのチラシを作成

### ⑤業務内容

#### ア 調査依頼チラシの印刷及び配布

- ・質問項目は(1)⑥のアンコンシャス・バイアスに関するアンケート調査の質問に卒業後の進路や県外への転出意向など3問程度追加する
- ・調査依頼チラシは、イラストを交えるなど、親しみやすく、アンケートの回答者が見やすいように配慮したものを作成し、回収率の向上を目指すものとする
- ・印刷に係る経費は受託者において負担

#### イ 回答の回収（WEB 回答）

回答はWEB で回収する。WEB ページで回答できるよう、受託者において調査票と同内容の専用WEB ページを作成し、回答を回収すること。WEB ページはパソコンの他に、スマートフォン、タブレット端末からも回答ができるように対応することとし、サーバー等の必要な備品類は受託者が用意したものを使用するものとする

#### ウ 調査協力のお礼の手配・発送

- ・回答者へのお礼（抽選）を手配し、発送すること（500 円のギフト券×40 名程度を想定）

#### エ 調査結果の集計・分析

- ・質問毎の単純集計（フェイスシートの属性ごと） ・必要に応じてクロス集計、検定
- ・総合的な分析及び質問毎の分析、関連質問の相関等の分析
- ・分析にあたっては(1)で実施した調査との比較・分析を行う

#### オ 報告書作成

報告書の作成に当たっては(1)のアンコンシャス・バイアスに関するアンケート調査及び(2)の各アンケートの分析を踏まえ、発注者と協議の上で作成すること

- ・報告書本編：データのみ（Word 形式及びPDF 形式）
- ・報告書概要版：データのみ（Word 形式及びPDF 形式）
- ・基礎データの提出

### (3) 市ホームページ等で公表するエピソード・アクションの選定

- ・(1)(2)で収集したエピソード等の中から、身近にあるアンコンシャス・バイアスの見える化に効果的なエピソード等の選定を行う
- ・市が別途一般市民から収集したアンコンシャス・バイアスを感じたエピソード、アンコンシャス・バイアス解消に向けて取り組んだアクションを電子データで提供するので、(1)(2)で収集したエピソード等と合わせて選定を行うこと。
- ・選定数 (1) 20 事例程度（応募目標数200 点以上）  
(2) 10 事例程度（応募目標数40 点以上）
- ・審査体制を構築すること（市職員3名、県内外の有識者2名程度を想定）
- ・有識者を選定の上、決定に当たっては発注者と協議する（有識者の謝金交通費は本業務に含む）

- ・選定エピソード一覧（回答者の属性付き）（Excel 形式）の提出

#### 4. 業務スケジュール(仮)

6月上中旬	調査票発送・配布（3の（1）・（2））
6～7月	調査票の回収・集計（3の（1）・（2））、
8月上旬	お礼の品の手配・発送（抽選を含む）（3の（2））
8月中旬	集計結果の確定値報告、集計結果の分析（3の（1）・（2））
8月下旬～	報告書作成（3の（1） アンコンシャス・バイアスに関するアンケート調査・（2））
9月	報告書納品（3の（1） アンコンシャス・バイアスに関するアンケート調査・（2））
10月	エピソード等の選定、納品（3の（3））
12月	中間報告（3の（1） 市民意識調査）
翌3月	報告書作成（3の（1） 市民意識調査）、報告書納品（3の（1） 市民意識調査）

#### 5. その他

落札後、ただちに担当者と打ち合わせを行い詳細について協議すること。

#### 6. 留意点

- (1) 業務の遂行にあたっては、業務に精通した経験者を主任技術者に定め、また、適切かつ十分な人材を配置しなければならない。分析に関しては、男女共同参画の視点を持ち、男女共同参画を理解している人材を充てること。
- (2) 業務委託の実施に必要な調査用機器及び消耗品は、受託者において準備すること。
- (3) 本委託契約で得られた成果に係る一切の権利は、発注者に帰属するものとする。
- (4) 受託者は、業務の遂行にあたって随時経過報告を発注者へ行い、発注者と密接な連携をとり、その指示に従うこと。
- (5) 本仕様書に定めのないこと及び疑義が生じた場合は、発注者と受託者の協議のうえ、発注者の指示に従うものとする。

※前回（令和2年度調査）、前々回（平成27年度調査）の男女共同参画に関する市民意識調査報告書は鹿児島市ホームページ（<http://www.city.kagoshima.lg.jp/machizukuri/danjo/tyosa/index.html>）に掲載している。